**安斎育郎プロフィールと最近の活動**

1940年4月16日、東京生まれ。１９４４～４９年、福島県二本松で疎開生活。

　東京大学工学部原子力工学科卒。工学博士。東京大学医学部放射線健康管理学教室・助手、東京医科大学病院管理学教室・客員助教授を経て、1986年、立命館大学経済学部、88年、国際関係学部教授。1995年、同大学国際平和ミュージアム館長。2008年より、立命館大学国際平和ミュージアム・終身名誉館長。現在、立命館大学名誉教授。

　2011年、「安斎科学・平和事務所」（Anzai Science & Peace Office, ASAP）を設立、福島原発事故被災者支援プロジェクト（福島プロジェクト）を立ち上げ、以来、２０２１年１２月までに９１回の調査・相談・学習活動に取り組む。

　International Network of Museums for Peace(INMP)　General Coordinator（２０１８～２０２０。現在は“名誉ジェネラル・コーディネータ”）。「平和のための博物館市民ネットワーク」運営委員会幹事。日本平和学会・理事。憲法９条京都の会・代表世話人。ノーモアヒロシマ・ナガサキ記憶遺産を継承する会・副代表。２０２１年３月１１日、福島県双葉郡浪江町の古刹・宝鏡寺境内に開設した「ヒロシマ・ナガサキ・ビキニ・フクシマ伝言館」副館長（館長は同寺第３０世住職・早川篤雄氏）。「国境なき手品師団」（Magicians without Borders）名誉会員。

　2003年、ベトナム政府より「文化情報事業功労者記章」受章。2011年、「第２２回久保医療文化賞」、韓国ノグンリ国際平和財団「第４回人権賞」、2013年、日本平和学会「第4回平和賞」、２０２１年、ウィーン・ユネスコ・クラブ「地球市民賞」などを受賞。

　著書に、『科学と非科学の間』（かもがわ出版）、『人はなぜ騙されるのか』（朝日新聞社）、『霊はあるか』（講談社）、『からだのなかの放射能』（合同出版）、『だます心、だまされる心』（岩波書店）、『シリーズ戦争　語りつごう沖縄』全5巻（新日本出版社）、『核なき時代を生きる君たちへ━核不拡散条約５０年と核兵器禁止条約』『私の反原発人生と福島プロジェクトの足跡』（かもがわ出版）、編著『GHQトップシークレット文書集成 第4期－原爆と日本の科学技術関係文書』全12巻（柏書房）、Johan Galtungとの共著『日本は危機か』（かもがわ出版）、など100数十点。

〒６０３－８５７７

京都市北区等持院北町５６－１

立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長室気付　安斎科学・平和事務所所長

　安斎育郎